

1. カンツバキ・ツバキ科



(サザンカの園芸品種)

樹形：常緑低木

花：12月～2月

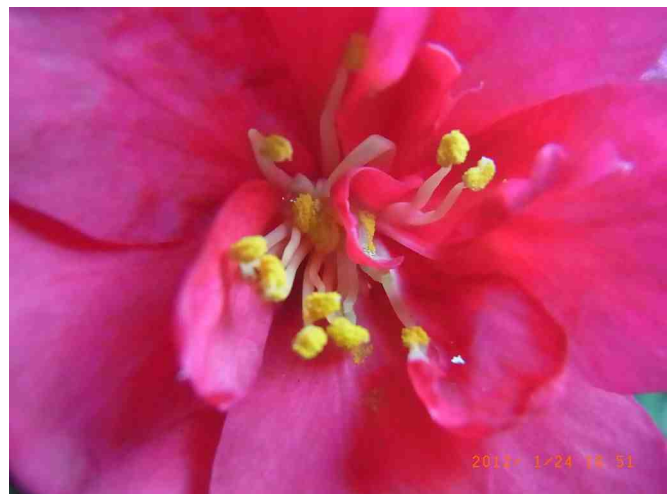
場所：U-CoRo 展示室前

特徴①：鳥媒花 冬は花粉を媒介する昆虫(チョウ・ハナバチ・ハナアブ)が寒さで動けないため、冬に咲く花サザンカやツバキは、鳥に花粉媒介を依存しています。鳥媒花は雄蕊(おしべ)の付け根に蜜をため、蜜を求めてくる野鳥の顔に花粉をつけ、違う花の雌蕊(めしべ)に花粉を運んでもらいます。花粉を媒介する鳥は**ヒヨドリとメジロ**、黒褐色のヒヨドリが口の周りに花粉をつけ、黄色い顔になっているのを見られた方があると思います。

特徴②：八重咲

「七重八重 花は咲けども・・・」はヤマブキですが、八重咲の花はサクラ・サザンカ・ツバキなどにもあります。

八重の花びらは写真



のように、雄蕊が花
びらに変化したも
のです。

2. カクレミノ

ウコギ科

樹形：常緑高木

花：7月～8月

実：12月～2月

場所：駐車場入り口



特徴①：液果 黒・赤・紫な
ど色のついた木の实＝液果
は、植物側が鳥に来てほしい
とい合図、カクレミノは黒色
の実で、鳥を呼んでいます。
カクレミノの実を**ヒヨドリ**
などが食べに来る筈ですが、
カクレミノの実のなってい
る所が少ないこともあり、見

ていません。

特徴②：葉の形

カクレミノの葉は、全
く切れ目のない葉(全
縁)～2裂・3裂の葉
が混在しています。

形の違う3種の葉



で、ジャンケンポンができます。

3. コクチナシ・クチナシの亜種

アカネ科

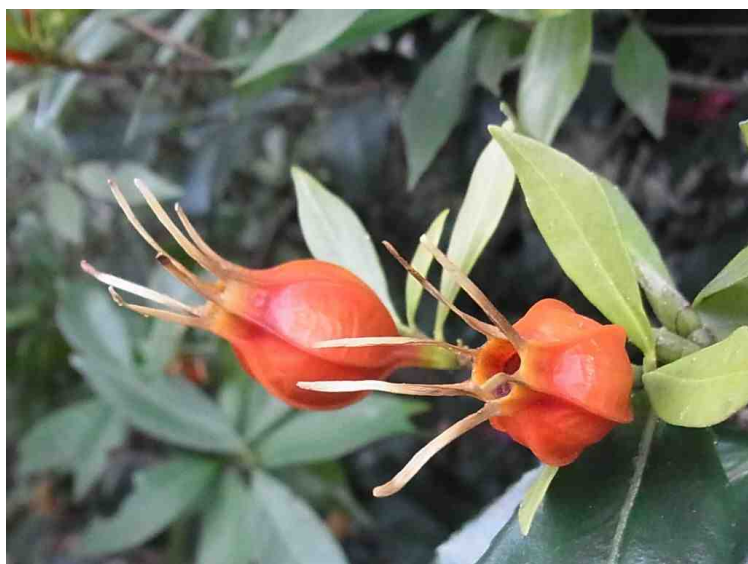
樹形：常緑低木

花：6月～7月

実：12月～2月

場所：駐車場入り口

原産地：中国



特徴①：実の形

左の写真のように楕円形で5～7稜を持っています。将棋盤・碁盤の足はクチナシの実の形を模しています。

特徴②：クチナシ（コクチナシを含む）の実の利用

生薬（山梔子）＝消炎・利尿・止血など

染料＝黄橙色（梔子色）に染色

食品用＝として食品用、栗・きんとん・たくあんなど無毒な黄色い色素にも用いられるとのこと。

注記：亜種：生物分類上で種の下の階級で、生息地などの違いから姿・形の違う場合に亜種として分類しています。種と亜種にきちとした区分は難しい。

園芸品種：カンツバキのような園芸品種は亜種よりさらに下の階級になります。

4. NEXT21・1Fの樹木リスト

自然のたよりを書くにあたり、NEXT21・1Fの樹木リストを作りました。落葉した後なので、抜けや間違いがあれば、葉が出て花の咲く時期に修正します。

これらの木々を中心に、鳥や昆虫、そして環境などを交えて、紹介したいと思っています。



エサ台に来る鳥を楽しみに

	科名	種名		科名	種名
1	アカネ	コクチナシ	20	バラ	オオシマザクラ
2	アケビ	ミツバアケビ	21	バラ	ソメイヨシノ?
3	イネ	ネザサ	22	バラ	ヤマザクラ?
4	ウコギ	ヤツデ	23	バラ	ヤマブキ
5	カエデ	イロハカエデ	24	バラ	ユキヤナギ
6	クスノキ	クスノキ	25	ブナ	アラカシ
7	クマツヅラ	コムラサキ	26	ブナ	クヌギ
8	ジンチョウゲ	ジンチョウゲ	27	ブナ	シラカシ
9	スイカズラ	アベリア	28	ミズキ	アオキ
10	スイカズラ	サンゴジュ	29	ミズキ	カクレミノ
11	ツゲ	フッキソウ	30	ミズキ	サンシュユ
12	ツツジ	サツキ	31	ミズキ	ヤマボウシ
13	ツツジ	ドウダンツツジ	32	ミソハギ	サルスベリ
14	ツツジ	ヒラドツツジ	33	メギ	ナンテン
15	ツバキ	カンツバキ	34	モクセイ	トウネズミモチ
16	ツバキ	ヤブツバキ	35	モクセイ	ヒイラギ
17	トベラ	トベラ	36	モクレン	コブシ
18	ニレ	エノキ	37	モクレン	サネカズラ
19	ニレ	ムクノキ	38	ユキノシタ	セイヨウアジサイ